

答申第 1121 号

諮問第 1776 号

件名：行政文書ファイル管理簿に登録されている令和 4 年・5 年 看守補助者・
護送補勤者の不開示（不存在）決定に関する件

答 申

1 審査会の結論

愛知県警察本部長（以下「処分庁」という。）が、別記の開示請求に係る行政文書（以下「本件請求対象文書」という。）について、不存在を理由として不開示としたことは妥当である。

2 審査請求の内容

(1) 審査請求の趣旨

本件審査請求の趣旨は、審査請求人が愛知県情報公開条例（平成 12 年愛知県条例第 19 号。以下「条例」という。）に基づき、令和 5 年 11 月 8 日付けで行った開示請求に対し、処分庁が同月 22 日付けで行った不開示決定の取消しを求めるというものである。

(2) 審査請求の理由（略）

3 処分庁の主張要旨

処分庁の弁明書における主張は、おおむね次のとおりである。

(1) 本件処分内容及び理由

ア 行政処分内容及び理由

請求人は、令和 5 年 11 月 8 日に愛知県稲沢警察署（以下「稲沢警察署」という。）を訪れ、情報公開窓口備付けの令和 5 年 6 月版行政文書ファイル管理簿（以下「稲沢警察署ファイル管理簿」という。）を閲覧した。

請求人は、同日、稲沢警察署ファイル管理簿に記載された特定の行政ファイルに保存されている文書の開示を求める行政文書開示請求書を提出したことから処分庁はこれを受け付けることとした。

当該開示請求書には行政文書の名称その他の開示請求に係る行政文書を特定するに足りる事項として

行政文書ファイル管理簿に登録されている
平成 30 年～令和 5 年 監査関係
令和 4 年・5 年看守補助者・護送補勤者
令和 2 年・5 年指導総括
令和 2 年～5 年視察委員会

平成 30 年～令和 5 年 反則行為

(請求日現在稲沢署で保管しているもの)

と記載されていた。

後日、「平成 30 年～令和 5 年 反則行為」について、請求人は平成 30 年及び平成 31 年分を別に開示請求をしていることから、請求人に確認したところ、今回の請求は令和 2 年以降分に補正するとの回答であった。以上の経緯により、請求人が提出した行政文書開示請求書の行政文書の名称その他の開示請求に係る行政文書を特定するに足りる事項の記載内容は

行政文書ファイル管理簿に登録されている

平成 30 年～令和 5 年 監査関係

令和 4 年・5 年 看守補助者・護送補勤者

令和 4 年・5 年 指導総括

令和 2 年～5 年 視察委員会

令和 2 年以降分 反則行為

(請求日現在稲沢署で保管しているもの)

と補正(以下補正後の行政文書開示請求のうち「令和 4 年・5 年 看守補助者・護送補勤者」の請求内容に対する開示請求を「本件開示請求」という。)された。

イ 本件開示請求の対象文書の調査

処分庁は、本件開示請求を受け、稲沢警察署ファイル管理簿を調査したところ、本件開示請求の行政文書ファイルは登載されておらず、また、行政文書の保存等を行うための総合文書管理システム上においても本件開示請求のファイル名で登録された行政文書ファイルは存在しないことを確認した。

なお、本件開示請求は、請求人が、稲沢警察署に備え付けの行政文書ファイル管理簿に登載されていない行政文書ファイルを指定して、開示請求をしているものである。

ウ 行政文書不開示決定

上記イのとおり、本件開示請求の対象となる行政文書ファイル自体が存在せず、よって、対象となる行政文書についても存在しないことから、処分庁は、条例第 11 条第 2 項の「開示請求に係る行政文書を管理していないとき」に該当するとして、令和 5 年 11 月 22 日付けで行政文書不開示決定(総留発第 5555 号。以下「本件処分」という。)を行った。

なお、本件開示請求以外の請求内容については、それぞれ処理中である。

(2) 請求人の主張の不当性

請求人は、行政文書ファイル管理簿に登載されていて、文書が不存在的な

のはありえない旨主張している。

しかしながら、上記(1)で述べたとおり、本件開示請求の対象となる行政文書ファイルは、そもそも稲沢警察署ファイル管理簿には登録されておらず、また、総合文書管理システム上においても登録されていないことから、本件開示請求の対象となる行政文書は存在しない。

したがって、本件処分に誤りはなく、請求人の主張は失当である。

(3) 結語

以上のとおり、本件処分は適正に行われていることから、本件審査請求は棄却されるべきである。

4 審査会の判断

(1) 本件請求対象文書について

本件請求対象文書は、稲沢警察署が令和4年看守補助者・護送補勤者及び令和5年看守補助者・護送補勤者という名称の行政文書ファイルに保管している行政文書である。

(2) 本件請求対象文書の存否について

ア 処分庁によれば、稲沢警察署ファイル管理簿には、令和4年看守補助者・護送補勤者及び令和5年看守補助者・護送補勤者という名称の行政文書ファイルは登録されておらず、また、総合文書管理システム上においても当該行政文書ファイルは登録されていないことから本件請求対象文書は存在しないとのことである。

当審査会において、処分庁から提出された稲沢警察署ファイル管理簿を確認したところ、処分庁の主張するとおり、令和4年看守補助者・護送補勤者及び令和5年看守補助者・護送補勤者という名称の行政文書ファイルは登録されていなかった。

イ これらのことからすれば、本件請求対象文書を管理していないとする処分庁の説明に特段不自然、不合理な点があるとは認められない。

(3) まとめ

以上により、「1 審査会の結論」のとおり判断する。

別記

行政文書ファイル管理簿に登録されている
令和4年・5年 看守補助者・護送補勤者
(請求日現在、稲沢署で保管しているもの)

(審査会の処理経過)

年 月 日	内 容
5 . 1 2 . 2 0	諮問 (弁明書の写しを添付)
6 . 9 . 2 6 (第 693 回審査会)	審議
6 . 1 0 . 3 1 (第 694 回審査会)	審議
6 . 1 1 . 2 7	答申